

2020年6月3日

会社名	株式会社 Kids Smile Holdings (コード 7084 : マザーズ)
住所	東京都品川区西五反田一丁目3番8号
代表者	代表取締役社長 中西 正文
問い合わせ先	担当者 経営企画部長 竹内 浩太 電話番号 03-6421-7015

### 〈マザーズ〉投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会の動画配信を行いましたので、お知らせいたします。

#### ● 配信状況

配信日時	2020年6月3日(水) 15:00～
配信方法	インターネットを利用した動画配信
説明者	代表取締役社長 中西 正文
説明会資料名	2020年3月期決算説明会資料

#### 【添付資料】

1. 投資説明会において使用した資料

※ この書面（添付資料を含む。）は、有価証券上場規程施行規則第427条に基づき、公衆縦覧に供されます。

# 2020年3月期 決算説明会資料

株式会社 Kids Smile Holdings

証券コード 7084

2020年6月3日

**KIDS SMILE HOLDINGS**

# 目次

会社紹介	2
2020年3月期連結決算概要	8
新型コロナウイルス感染症に関して	19
今期・来期以降の計画	21
2021年3月期の業績予想について	25

# 会社紹介

# 会社概要

<b>社名</b>	株式会社Kids Smile Holdings
<b>設立</b>	2018年4月
<b>所在地</b>	東京都品川区西五反田1-3-8
<b>連結子会社</b>	株式会社Kids Smile Project
<b>主な事業</b>	認可保育所の運営 認可外保育施設・幼児教室の運営 東京都を中心に51施設運営(2020年3月31日現在) ※2020年4月1日に認可保育所9施設を新規開設し、 現在は60施設を運営
<b>社員数(連結)</b>	正社員 816名、臨時従業員 230名(2020年3月31日現在) ※臨時従業員は年間平均雇用人員数

## 教育を通じて社会に貢献する

私達は、幼児期における非認知能力の育成※こそが、人がその生涯において幸せに生き、心豊かな生活を送るための重要な基盤になると考えています。

「生活の場としての保育」から、「幼児教育の場としての保育」へと変革を進め、社会に必要な基盤としての保育施設を安定的に運営することで待機児童問題の解決に寄与するとともに、非認知能力の育成を軸にした幼児教育に取り組んでいきます。

また、園児のみならず、保護者、地域が共に育つ保育、幼児教育事業を目指しています。

※**非認知能力**…当社グループでは、正解が一つではない問いに自分なりの答えを出す力、他人とコミュニケーションを取る力、好奇心や達成感をはじめ自分の気持ちをセルフコントロールできる力を、幼児期に必要な「非認知能力」として捉え、その育成を通じて、好奇心あふれ積極的にものごとに取り組める子どもたちを育みます。

# 事業内容

## 「非認知能力」育成を軸とした幼児教育・保育

- ◆ 認可保育所「キッズガーデン」及び「キッズスマイル」  
認可外のプレスクールー体型保育所「KIDS GARDEN PREP SCHOOL」  
幼児教室「KIDS GARDEN CLASSROOM EBISU」の運営
- ◆ 幼児教育プログラムの開発



**未来に輝く子どもたちを育て上げる幼児教育の場としての  
保育園と教育サービスの提供**



# 事業領域

非認知能力の育成をテーマとし、未来に輝く人材の基礎を育むさまざまな教育プログラムを提供することにより、顧客に選ばれ続ける保育サービスを実現

## プレスクーラー体型保育所 (認可外保育施設)

- ハイエンドのブランド・サービス
- 幼児教育プログラム+保育
- 高い顧客ロイヤルティ
- 教育ニーズが高く富裕層の多い地域



## 幼児教室

- 幼児教育プログラム
- 幼稚園アフタースクール



## 認可保育所

- 東京中心の展開
- 質の高い保育+教育要素
- 高品質のデザインと最新設備
- 働く人目線の職場づくり

# 4つの特徴と強み

## 教育を取り入れた保育

- ◆ モンテッソーリ、レッジョ・エミリア・アプローチ等、世界で注目される教育法や、英語、運動プログラム等を導入
- ◆ オリジナル幼児教育プログラム「KID'S PREP. PROGRAM」の開発、導入



## 認可と認可外 2つの柱

- ◆ 認可保育所は自治体からの補助金と指針に基づく事業
  - ▶ 長期的な安定収益を見込める
- ◆ 認可外保育施設は自らの運営と園児募集を行う
  - ▶ ブランド・サービスの差別化で顧客からの高い支持と高収益を見込める



## 東京ドミナント展開

- ◆ 東京都の手厚い補助金制度の活用
- ◆ 少子化の影響が今後も小さく、教育に対する関心とニーズが高い

## 顧客視点の経営とブランド力

- ◆ 創業時よりお客様に選ばれ続けるサービスの維持・向上に取り組む
  - ▶ プレスクール一体型保育所は各園で入園希望者のキャンセル待ちの状態

# 2020年3月期 連結決算概要

# 決算ハイライト

(単位：百万円)

	19年3月期 実績	20年3月期 実績	前期比	予想数値	予想数値比
売上高	5,326	7,275	+1,949 (+36.6%)	7,049	+226 (+3.2%)
営業利益	△132	▲323	△190 (-)	△584	+261 (-)
経常利益	1,965	1,885	△80 (△4.1%)	1,457	+427 (+29.3%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,272	1,175	△96 (△7.6%)	909	+266 (+29.3%)

# 決算ハイライト

	2019年 3月末	2020年 3月末	前期比
<b>運営施設数(※)</b>	<b>36</b>	<b>51</b>	<b>+15</b>
認可保育所 (小規模保育所含む)	<b>32</b>	<b>46</b>	<b>+14</b>
認可外保育施設・幼児教室	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>+1</b>
<b>在籍園児数</b>	<b>1,982</b>	<b>2,705</b>	<b>+723</b>
認可保育所 (小規模保育所含む)	<b>1,688</b>	<b>2,395</b>	<b>+707</b>
認可外保育施設・幼児教室	<b>294</b>	<b>310</b>	<b>+16</b>

※2020年4月1日に認可保育所9施設を新規開設し、現在は60施設を運営

- 認可保育所  
東京都内に14施設を新規開設
- 幼児教室  
恵比寿に1施設を新規開設

# 決算ハイライト

## 売上高

### **2020年3月期の売上高は72.75億円(前期 53.26億円)**

- 認可保育所14施設、幼児教室1施設の新規開設により在籍園児数が増加。
- 既存施設は入所率の向上により在籍園児数が増加。  
開設当初は0～2歳児を中心に入園し、3～5歳児は持ち上がりで年々増加
- 運営費補助金等の補助金収入が増加

## 売上原価

- 売上原価は64.04億円(前期 45.89億円)
- 認可保育所数の増加に伴い保育士等の人件費が増加
- 運営施設数の増加に伴い地代家賃及び減価償却費が増加

## 販売費及び一般管理費

- 販売費及び一般管理費は11.94億円(前期 8.70億円)
- 施設数の増加や上場を見据えた本部体制強化のための人件費が増加
- 新規開設に伴う保育士等の採用増に伴う採用関連費が増加

# 決算ハイライト

## 営業利益

**2020年3月期の営業利益は△3.23億円(前期 △1.32億円)**

- ・ 認可保育所数の増加に伴い、保育士等の採用費、保育士人件費等が増加  
保育士の採用環境を踏まえて次年度の採用計画を前倒して実施

## 営業外収益

- ・ 営業外収益は22.84億円(前期 21.79億円)
- ・ 認可保育所14施設の新規開設により補助金収入が増加  
営業外収益は主に認可保育所における施設整備のための開設補助金

## 経常利益

**2020年3月期の経常利益は18.85億円(前期 19.65億円)**

- ・ 営業外収益、営業外費用が増加  
営業外費用は主に株式公開関連費用

## 運営施設 採用状況

運営施設数は前期末から15施設増加の51施設  
期末従業員数は前期末から223名増加の816名に  
保育士を中心に通年で継続的な採用活動を実施

# 損益計算書

(単位：百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	増減額	対前期 増減率
売上高	5,326	7,275	+1,949	+36.6%
売上原価	4,589	6,404	+1,815	+39.6%
売上総利益	737	871	+133	+18.1%
販管費	870	1,194	+324	+37.2%
営業利益	△132	▲323	△190	—
営業外収益	2,179	2,284	+105	+4.8%
経常利益	1,965	1,885	△80	△4.1%
当期純利益	1,272	1,175	△96	△7.6%
1株当たり 当期純利益 (円)	471.32	429.92	△41.4	△8.8%

# 貸借対照表

2020年3月の株式公開に伴う公募増資により自己資本比率は  
41.0%(前期 28.8%)に増加

(単位：百万円)

	2019年 3月期	2020年 3月期	増減
流動資産	1,486	2,545	1,059
固定資産	7,589	8,979	1,390
有形固定資産	6,754	7,917	1,162
無形固定資産	1	4	2
投資その他の資産	832	1,057	225
資産合計	9,075	11,525	2,449
負債合計	6,460	6,798	338
流動負債	3,996	3,616	△380
固定負債	2,463	3,181	718
純資産合計	2,615	4,726	2,111
負債・純資産合計	9,075	11,525	2,449

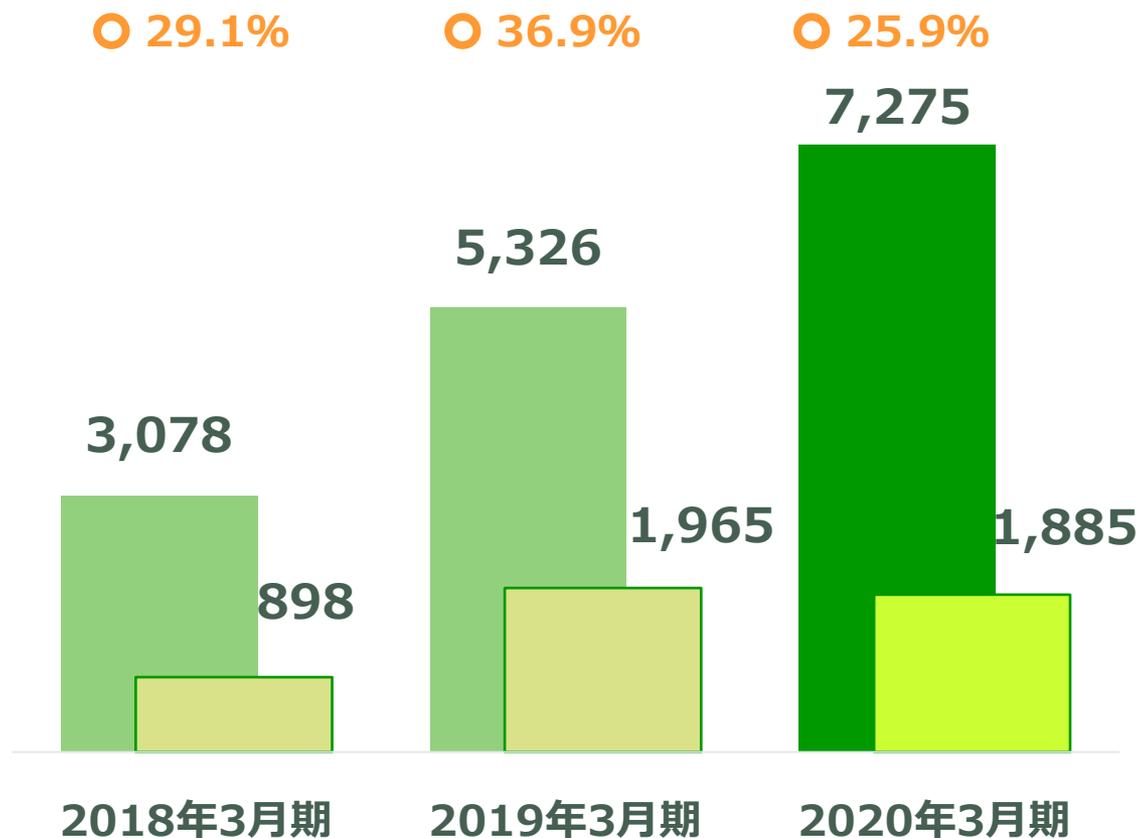
# キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2019年 3月期	2020年 3月期	増減	主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	2,649	2,307	△342	<ul style="list-style-type: none"> <li>●売上債権の増加及び未払費用の減少等による資金の減少</li> <li>●税金等調整前当期純利益及び減価償却費等による資金の増加</li> </ul>
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,749	▲2,349	+400	<ul style="list-style-type: none"> <li>●認可保育所の新規開設に伴う有形固定資産の取得等による資金の減少</li> </ul>
財務活動による キャッシュ・フロー	86	871	+785	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長期借入金の返済による支出による資金の減少</li> <li>●短期借入金の純増額、長期借入れによる収入等の資金の増加</li> <li>●株式公開に伴う公募増資(普通株式45万株の発行)による収入等の資金の増加</li> </ul>
現金及び現金同等物の 期末残高	696	1,526	+829	

# 売上高・経常利益の推移

■ 売上高 ■ 経常利益 ○ 経常利益率 (単位：百万円)



※2018年3月期は連結子会社(株)Kids Smile Projectの業績

# 2020年3月期に新規開設した運営施設

## 認可保育所 14施設

### ■ 2019年4月

キッズガーデン新宿西落合、キッズガーデン業平、キッズガーデン第二墨田八広  
キッズスマイル江東大島、キッズスマイル江東猿江、キッズガーデン中野南台  
キッズガーデン杉並和泉、キッズガーデン浜田山、キッズガーデン足立綾瀬  
キッズガーデン小金井桜町

### ■ 2019年6月

キッズガーデン新中野駅前、キッズガーデン北区滝野川

### ■ 2019年7月

キッズガーデン西巢鴨

### ■ 2019年10月

キッズガーデン上目黒



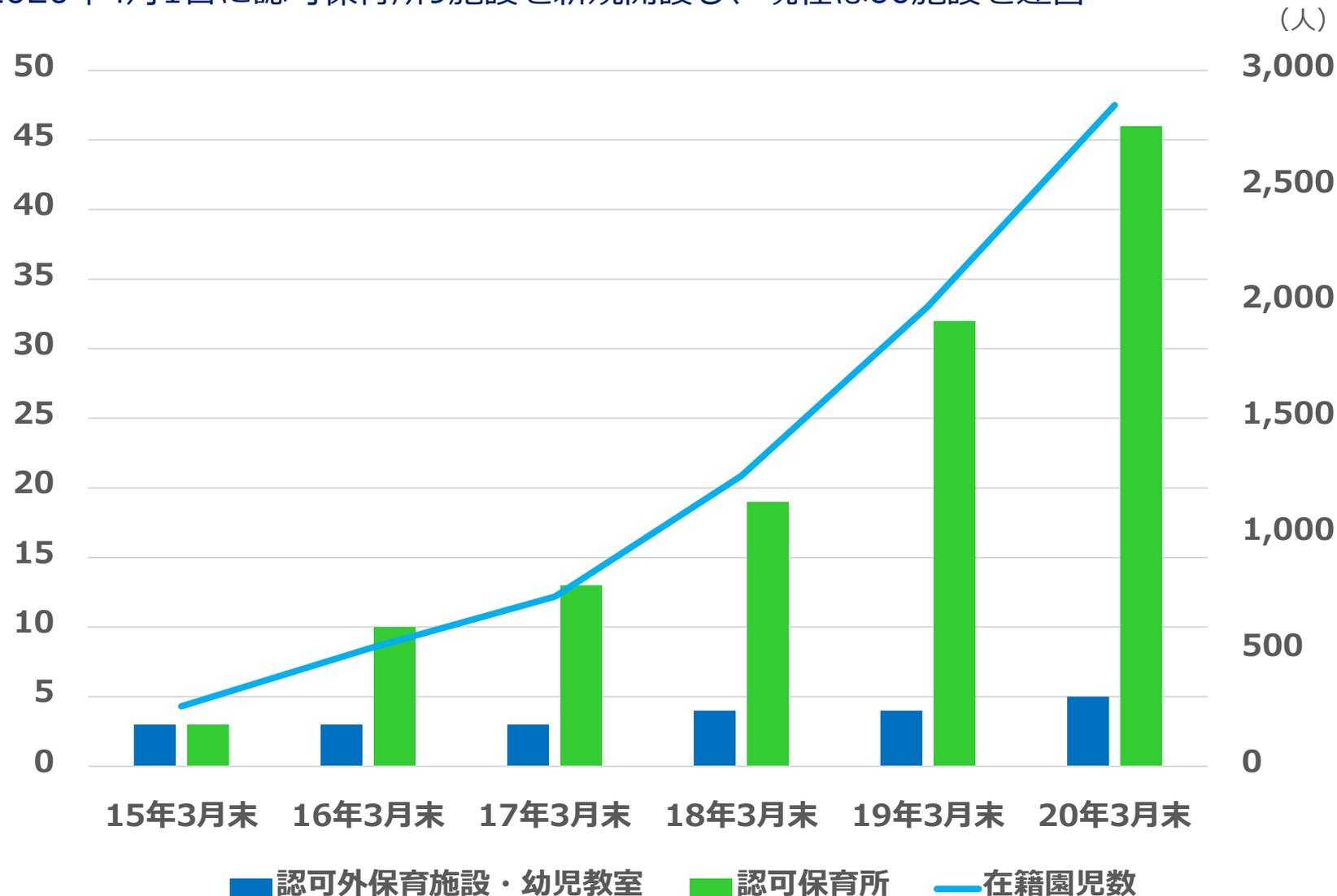
## 幼児教室 1施設

### ■ 2019年9月

KIDS GARDEN CLASSROOM EBISU

# 運営保育所の施設数と在籍園児数 (2020年3月31日現在)

※2020年4月1日に認可保育所9施設を新規開設し、現在は60施設を運営



# 新型コロナウイルス感染症に 関して

# 当社グループの新型コロナウイルス感染症対策

当社グループは、運営する認可保育所、プレスクール一体型保育所および幼児教室におきまして、より良い幼児教育サービスの提供と共に、社会福祉の重要な拠点として事業を確実に継続することができるよう、お子様そして保護者様の安全を第一に考え、また職員が安心して働けるよう、各自治体とも連携して対策とその実行に取り組んでおります。

## 保育所・幼児教室での主な取り組み

- 自治体からの要請等に基づき対応
- 必要な保育等を確保したうえで感染拡大防止のため規模を縮小して開園
- 職員は配置必要人数以外は在宅勤務
- Zoomでのオンライン保育を合計32園で実施
- YouTubeでの動画配信を合計35本実施

お子様・保護者様向けに、職員によるプログラム実践動画やメッセージ動画を制作してYouTubeで配信



## 本部での主な取り組み

- 半数近くが在宅勤務
- オンライン会議の実施
- 採用活動でのオンライン面談の実施

これらに加えて、以下を強化

- 毎日の検温
- 手洗い、手指消毒、マスク着用
- こまめな換気
- 清掃時の消毒強化



# 今期・来期以降の計画

# 市場環境の見通し

## 外部環境

- ✓ 待機児童対策で保育市場はあと数年は拡大が続く
  - ✓ 少子化でその後には保育園の新規開園の抑制
  - ✓ 幼児教育無償化（年8,800億円規模）による市場拡大の可能性
- ※新型コロナウイルス感染症の影響により変動する可能性あり

## 競合環境

- ✓ 既存大手は認可園・受託業務がメインで集客力・開発力に難
- ✓ 大半の私立保育園（社会福祉法人）は1事業者1園

## 当社の成長ポテンシャル

サービスの質と内容に競争力を持つところが生き残る

# これからの成長ビジョン

## 認可保育所

- ✓ 地域のニーズに合わせた高品質サービスの提供
- ✓ 今後数年間の園数拡大から、他事業者との連携強化へと展開

## プレスクール一体型保育所（認可外保育施設）

- ✓ ブランドの基盤として、園数・園児数を着実に拡大
- ✓ ハイエンドサービス開発強化による差別化推進
- ✓ 料金を割安にしたセカンドラインのプレスクールを展開

## 幼児教室・学童 教材販売

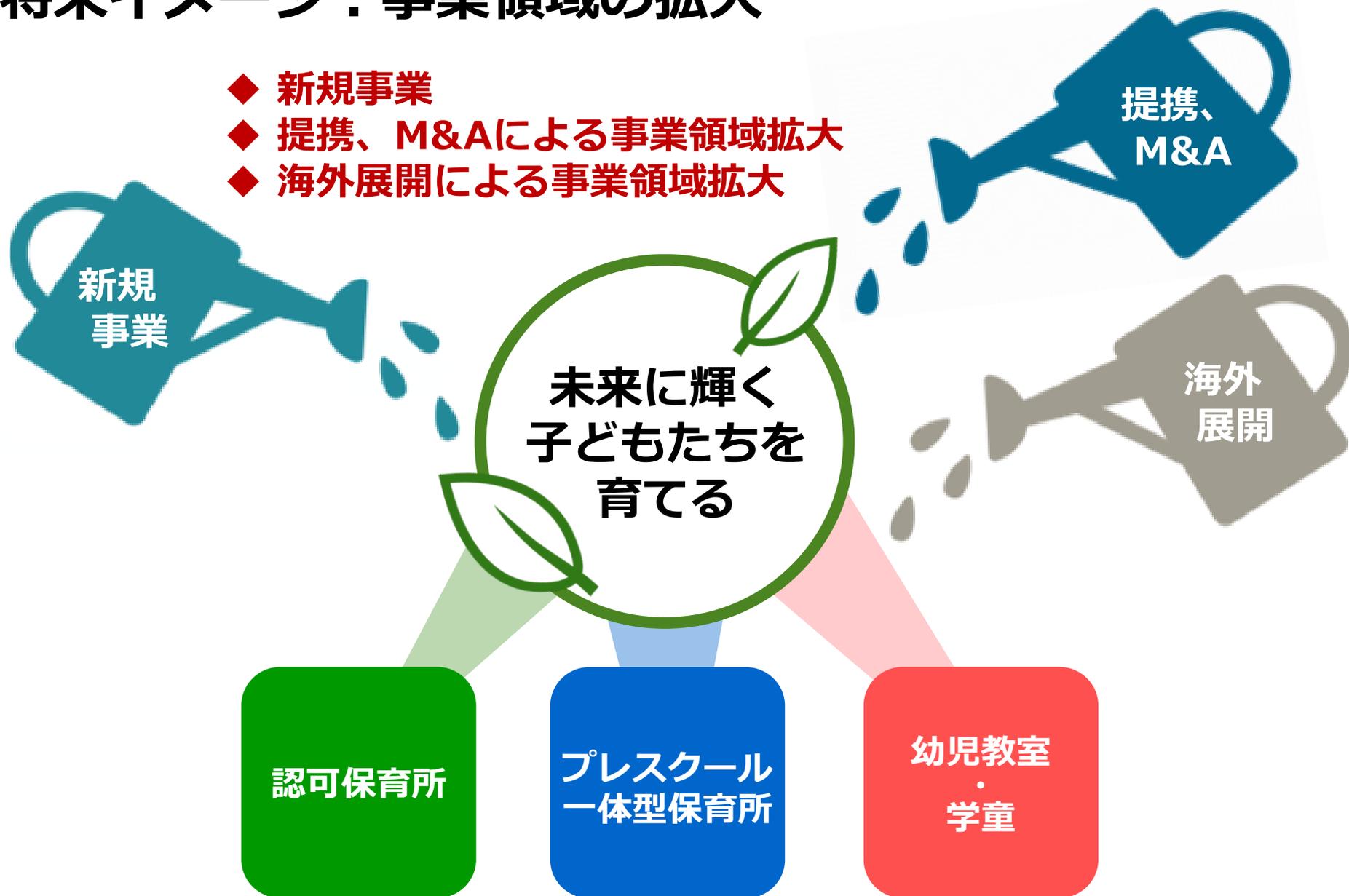
- ✓ 内容を差別化、専門化して展開

## 新規事業 他社との提携・M&A 海外展開

- ✓ 事業領域の拡大

# 将来イメージ：事業領域の拡大

- ◆ 新規事業
- ◆ 提携、M&Aによる事業領域拡大
- ◆ 海外展開による事業領域拡大



# 2021年3月期の業績予想に つきまして

# 業績予想について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示予定

## 認可保育所で想定される主な影響

認可保育所は毎月月初の在籍園児数に応じて補助金が交付される制度となっていることから、業績への影響は軽微であると見込んでおります

## プレスクール一体型保育所(認可外保育施設)で想定される主な影響

プレスクール一体型保育所は、自治体からの登園自粛要請に基づき感染拡大防止のため規模を縮小して開園したことから、利用率が下がり4~5月は売上が減少しております。5月25日に東京都の緊急事態宣言が解除され、現在は通常開園を行っておりますが、利用率が通常に回復するには一定程度時間を要すると想定しております。そのため、現時点でその見込みを立てることは難しいことから、業績予想は未定とさせていただきます。

## 本資料の取り扱いについて

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。

実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご承知おきください。